

## 「田野畑村震災遺構保存計画(案) に対する意見募集」の実施結果 及びお寄せいただいたご意見に対する対応について

村では、「田野畑村震災遺構保存計画(案) に対する意見募集について、村民の皆さまのご意見を募集しておりましたが、その実施結果と対応についてご報告いたします。なお、お寄せいただいたご意見を参考にし、今後の事業の実施に向けて進めてまいりますので、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

### 1 パブリックコメントの実施概要

◇意見募集期間 平成 26 年 10 月 15 日(水)～平成 26 年 10 月 31 日(金)

◇募集方法 ①意見箱(設置場所 2ヶ所: 役場受付窓口、保健センター窓口)  
②郵送(郵便はがき又は封書)  
③ファックス  
④インターネット(電子メール)

◇意見件数 提出数： 10 通 (意見箱 5 通、メール 3 通、FAX2 通)

◇意見をいただいた方々の属性

- ①性別 ・ 男性 6 通(60%) ・ 女性 4 通(40%)
- ②年代 ・ 20 歳代 1 通(10%) ・ 30 歳代 2 通(20%) ・ 40 歳代 3 通(30%)  
・ 50 歳代 1 通(10%) ・ 60 歳代 2 通(20%) ・ 70 歳代以上 1 通(10%)

## 2 意見の分類

お寄せいただいたご意見は、その趣旨を踏まえ次のとおりに分類いたしました。

項目	意見の数
(1)震災遺構の必要性和活用方法について	5
(2)整備内容について	5
意見総数	10

## 3 意見の概要と対応

お寄せいただいたご意見の概要と、対応については以下のとおりです。

### (1) 震災遺構の必要性和活用方法について(5件)

	意見の概要	対応について
1	今回の大地震津波は未長く忘れてはならないし語り継いでいかなければならず、証拠や根拠、その説得力として遺構は必要である。	震災遺構の保存と活用については、東日本大震災田野畑村復興基本計画及び復興実施計画において、その重要性が取り上げられるとともに保存や活用の方向性が示されています。 このたび、お寄せいただいたご意見を参考とさせていただき、国立公園や他の復旧施設との連携による相乗効果を引きだしていくとともに、震災の体験を風化させないシンボルとして伝承活動や防災学習への活用を進めてまいります。
2	実物を残し、将来への防災の伝承にとって良いことだと思う。特に子供達へ当時の被害や津波の大きさが判りやすいよう見せ方の工夫をしてほしいと思います。	
3	震災を忘れないために残した方がいいと思います。	
4	今回の震災遺構保存計画は、震災復旧復興のみならず、あの大震災を忘れ去られないよう後世に語り伝えるためにも一刻も早く実施すべきである。同地区は自然公園でもあり村内外からの訪問客の憩いの場所でもあった、また、環境省が進めるロングトレイル、ジオパークとあわせ観光客が増えていくと思う。	
5	地元および近隣地域の子どもたちに対しての“学びとふれあいの場所”として活用してほしい。 防災・ジオ・動植物などの観察(植生園・さけふ化場を利用)などの学習、マレットゴルフ場・キャンプ場を活用したふれあい交流のようなことが学校の交流事業や行事等に活用できると感じた。また、このことを通じて子どもたちに自然災害の恐ろしさや仲間を思いやる気持ち、命の尊さを感じてもらえるような場所となることを願いたい。	

## (2) 整備内容について(5件)

	意見の概要	対応について
1	地元の子供たちが集い遊べる場所にしてほしい。 国立公園のトレイルのルートにもなるので、植生園については在来植生を復元する。堤防の土手もコンクリートではなく在来植生で植栽する。従来の県道の一部についても舗装をはがしてもよいのではないか。	お寄せいただいたご意見については、今後の具体的な検討段階での参考とさせていただきます。
2	遺構として残すことは、被災者の中には辛く思う人もいると思いますが、そういった想いを汲んだ上で、二度と災害で犠牲者が出ないように、という願いが伝わるものにして欲しいです。可能であれば、津波だけではなく自然災害等への備えの重要性を伝える掲示板なども設置し、訪れた人が自分事として捉えられる施設にして欲しいです。また、緊急時の避難路を明示する看板等を設置して欲しいです。	
3	公園ということなので、トイレは必要かと思います。 キャンプ場、マレットゴルフ場と併せて、判りやすい案内板があるとよい。	
4	見学者用駐車スペースにトイレがあった方がよいと思う。 旧県道と新防潮堤との分岐点に、キャンプ場やマレットゴルフ場の案内板があった方がよい。	
5	震災から3年半が経ち、明戸の防潮堤が壊れたままなので、新しい道路兼防潮堤の早期建設を期待しています。 多くの観光客に震災の爪痕を見て感じてもらえるよう、気軽に見学できるよう案内看板の設置やバスでも駐車しやすい駐車場の配置に配慮して欲しいです。 また、見学だけではなく地元の産品がPRできるような看板や、一次産品の自動販売機等の設置もあると経済効果が期待できると思います。 歩道には、コンクリートではなく、歩きやすい柔らかい素材のものを使用させていただきたいです。マレットゴルフ場やキャンプ場から歩いて来れるよう、孵化場の横を通り、森の中を歩ける歩道の整備と、新防潮堤を上がってきて直ぐに横断できるような、階段と横断歩道がまっすぐになる配置だと、利用者にやさしいと思います。	